

県央振興局

農林部だより Vol. 33



発行

県央振興局農林部
諫早市永昌東町25-8
(長崎県県央振興局)TEL 0957(22)0010
FAX 0957(22)6808

全国青年農業者会議2020 表彰状授与式



左から

村里 祐治（前県農業経営課長）
 山口 隆太郎（大村市青年農業者会 現会長）
 中村 堅斗（大村市青年農業者会 前会長）
 綾香 直芳（県農林部長）

全国青年農業者会議2020 農林水産大臣賞受賞



ごあいさつ

県央振興局次長兼農林部長

村里 祐治

『若者から「選ばれる」魅力ある農林業、
 暮らしやすい農山村の実現』

本年4月に県農業経営課より着任いたしました村里です。
 よろしくお願ひいたします。

生産者並びに関係機関・団体の皆様には日頃より農林行政の推進にご理解・ご協力を賜り、感謝申し上げます。また、農林業所得の向上及び農山村集落の維持・活性化について、皆様が創意工夫とご努力を重ね取り組んでおられることは、敬意を表する次第です。

令和3年度は、県が策定しました「第3期ながさき農林業・農山村活性化計画」のスタートの年であり、基本理念である『若者から「選ばれる」魅力ある農林業、暮らしやすい農山村の実現』を目指してまいります。このため、産地対策と集落対策を車の両輪として、具体的な数値目標を掲げ施策を展開し、地域の雇用と所得を確保してまいります。

この活性化計画に基づき県央振興局では次の5つの課題に重点的に取り組みます。

まず1点目は「次代を支える農林業の担い手の確保・育成」です。産地部会ごとの担い手育成計画の作成や産地主

導型の研修体制の構築等により新規就農者・就業者を受け入れ、育成するとともに、労力確保対策等により認定農業者及び集落営農法人等地域の担い手の経営力を強化し、所得の向上を目指します。

2点目は「生産性の高い農林業産地の育成」です。スマート農林業の普及拡大や水田の汎用化・畑地化等を進め、「チャレンジ園芸1000億」「チャレンジ畜産600億」並びに県産木材・特用林産物の生産拡大を推進します。

3点目は「産地の維持・拡大に必要な生産基盤等の強化」です。地域の話し合いによる人・農地・産地プランの実現に向け、農地の基盤整備や農地中間管理事業による農地集積・集約化を進め、地域の担い手の経営規模の拡大や生産性の向上を図ります。

4点目は「農山村集落に人を呼び込む仕組みづくり」です。集落の魅力発信と移住者等の受入体制の整備により、移住や関係人口の拡大を図り、集落の維持・活性化につなげます。

5点目は「農山村地域全体で稼ぐ仕組みづくり」です。地域の農産物直売所等と連携した产品づくりや地域農業を支える集落営農組織の取組を推進し、農山村地域全体の所得確保を目指します。

こうした施策を展開するには、生産者をはじめ関係機関・団体の皆様と思いを一つにし、一体となって取り組むことが重要となります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。